

ひとよし 市議会だより

第105号



2020 / 令和2年8月1日 発行

謹んで被災された皆様にお見舞い申し上げます



出発準備をする災害ボランティア

主な内容

- ② 6月定例会報告
- ⑤ 市政の内容を問う
～一般質問に15名の議員が登壇～
- ⑩ 6月定例会議案等の議決結果
- ⑪ 令和元年度政務活動費収支報告書
- ⑫ 市議会の動き～令和2年7月豪雨災害～

編集 議会報編集委員会

発行 人吉市議会
人吉市下城本町1578番地1
☎ 0966-22-2111
E-mail gikai@hitoyoshi.kumamoto.jp

市のホームページでもご覧になれます
URL <https://www.city.hitoyoshi.lg.jp/>

6月定例会報告

令和2年6月第3回定例会は6月1日から
6月23日までの23日間開催されました。

令和2年度 一般会計補正予算 2億1,391万1千円 増額可決 (補正後の総額は194億2,065万8千円)

令和2年度一般会計補正予算の主なもの

議会運営費

(報酬・政務活動費・行政視察旅費減額)

▲719万円



中山間地農業モデル地区 支援事業

797万円



文化財保護費

(史跡人吉城跡保存整備事業等
4件)

2,418万7千円



専決の補正予算

合計 33億1,630万4千円増額

地方交付税等の交付決定や事業費の確定に伴う変更のほか新型コロナウイルス感染症対策事業に伴う専決の補正予算、3議案を承認しました。



人事案件

◎農業委員会委員の任命に同意した方

山本 一精 氏	中嶽 修平 氏
永石 栄二 氏	永田 正輝 氏
上野 博司 氏	福屋智香子 氏
林 主一 氏	堤 千鶴子 氏
恒松 信孝 氏	宮崎 右男 氏

◎人権擁護委員の推薦に同意した方

中山すみ子 氏

議会制度研究会活動報告

全議員を対象に、議員定数に関するアンケートを実施することといたしました。その際は、熊本県内各市、類似団体の現状も参考にしてまいります。

類似団体とは…人口と産業構造から、類似する市区町村をグループ分けしたものです。



総務文教委員会報告

●委員長 宮崎 保 ●副委員長 牛塚 孝浩
●委員 徳川 禎郁・犬童 利夫・本村 令斗・西 信八郎

人吉市消防団員等公務災害補償条例の一部改正条例を承認

非常勤消防団員に係る損害補償の基準を定める政令の一部が改正されたことに伴い、補償基準額を、階級や勤務年数により改正するもので、今回は主に若年層の補償額の引き上げを目的としたもので、補償基準額は全国統一となっており、最高で100円の増額改正するものです。

人吉市における情報通信の技術の利用に関する条例の全部改正条例を賛成多数可決

上位法である「情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るための行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律」が昨年可決されたことを受け全文改正するもので、行政手続きを原則、電子申請に統一することで、手続きのデジタル化が順次実施予定されるものです。劇的にデジタル化が加速するも

のではないが、市町村も国県が策定した計画に追従してデジタル化を進めてもらいたいという趣旨で改正するものです。

令和2年度一般会計補正予算を承認

主なものは、議員の報酬・期末手当・普通旅費・政務活動費の減額719万8千円、特別職の給与等の減、及び4月1日付で就任した副市長の特別職給与等の869万1千円、中神町小柿町内公民館施設整備費補助金10万円、下青井町公民館備品整備補助金240万円、人吉市森林環境整備基金費1,097万1千円、国際交流推進事業の一環で多文化共生のまちづくり促進事業105万3千円、文化財保護費は史跡人吉城発掘調査・保存整備事業、史跡大村横穴群保存修理事業、岩屋熊野座神社保存修理事業に係る経費で2,418万7千円、学校給食配送車更新1台購入760万円、3月に市内小・中学校臨時休業に伴う給食食材違約金88万7千円などです。

厚生委員会報告

●委員長 高瀬 堅一 ●副委員長 松村 太
●委員 池田 芳隆・塩見 寿子・平田 清吉・井上 光浩

「新型コロナウイルス対策」で条例改正や大幅な予算措置

今回の定例市議会は、新型コロナウイルス対策に関連する議案が多くありました。これに伴い、条例の一部改正や交付金・補助金などの支給に伴う補正予算措置が講じられ、委員会に付託された案件を慎重かつ丁寧に審査いたしました。

国民健康保険条例の一部を改正する条例含む10件の条例改正案を承認

新型コロナウイルス感染症対策として、国民健康保険に係る傷病手当金が設けられました。委員から「傷病手当金の支給要件である、新型コロナウイルス感染が疑われる方の把握方法は。」との質疑があり、執行部から「PCR検査を行った方及び病院で受診した方は病院の証明により把握し、受診されていない場合は、働いている事業所の証明により把握する。」との説明がありました。

「新型コロナウイルス」に関連する補正予算等8件を承認

○補正予算の主なもの

- ・子育て世帯への臨時特別給付金 4,630万円
対象児童1人につき1万円を給付するもの。

- ・保育環境改善等事業補助金 607万3千円
市内の認可保育所及び認定こども園の空気清浄機等購入費。
- ・放課後児童健全育成事業補助金939万2千円
小学校の臨時休校による、放課後児童クラブ10施設の運営費や空気清浄機等の物品購入費。

「熊本地震被災者の住まい再建に関する陳情」を趣旨採択

本陳情は、熊本県建築労働組合人吉球磨支部から提出されたもので、これまで慎重な審査を行うため継続審査としていました。

陳情内容は、熊本地震被災者の住まい再建に関するもので、支援制度の支援金増額及び一部損壊住宅にも支援金を創設するため国に働きかけてほしいというものです。委員から「人吉市議会としても震災に係る同様の意見書を国に提出しているので、国においても重要性は認識していると思う。趣旨には賛同する。」などの意見が出されました。

採決した結果、本件については、全会一致でその趣旨を採択することに決しました。

経済建設委員会報告

●委員長 宮原 将志 ●副委員長 田中 哲
●委員 西 洋子・豊永 貞夫・福屋 法晴・大塚 則男

人吉市第三セクター経営基盤強化資金貸付条例の一部改正を承認

本市の第三セクターである球磨川くだり株式会社においては、本年2月からの新型コロナウイルス感染拡大により休業を余儀なくされ、本年3月は前年比約30%、4月及び5月はほとんど売上げが無い状況であり、キャッシュフローについても非常に厳しい状況となっています。そこで、今回の新型コロナウイルス感染拡大や、災害等の不測の事態による貸付金償還に対する猶予措置が講じられていないことから、災害等のやむを得ない事由により償還期日までに貸付資金の償還が著しく困難になる場合に備えるため、条例の一部を改正するものです。

委員からの、「銀行の猶予期間は何年か。また、この条例での延長はどれくらいを考えているのか」との質疑に、「銀行は半年猶予。本市においては、コロナの先が見えず、乗客が戻ってくるか見通せない状況で、当面1年ほどを考えている」との答弁がありました。

令和2年度一般会計補正予算を承認

経済部関係の主なものは、中山間地域の急傾斜地において、競争力強化が困難であり、高齢化による担い手の減少が深刻な問題となっている地域の施設整備等のため、「大畑麓町集落協定推進の会」へ助成する中山間農業モデル地区支援事業補助金、地方創生推進交付金の交付決定に伴う、人吉球磨観光地域づくり協議会の「人吉球磨10市町村が一体となった地域連携DMOによる観光地域づくりプロジェクト」運営に充てる市町村負担金などです。

建設部の主なものは、社会資本整備総合交付金事業で行う「上原浪床線外5線」の改築工事・法面对策工事費や道路メンテナンス事業で行う「七地跨道橋補修工事」などです。

建設部の審査を通して委員から、「インフラ整備に関する市民からの要望も多い。また財政健全化や新型コロナウイルス感染症の影響で工事が減るのではないかと心配される声もある。建設部においては予算の確保に尽力していただきたい」との意見がありました。

新市庁舎建設に関する特別委員会報告

●委員長 福屋 法晴 ●副委員長 豊永 貞夫 ●委員 全議員

新市庁舎工事の進捗状況について

5月上旬掘削工事が終わりその後、構造物の耐久性のため捨てコンクリート打設後に墨だしを行い、現在基礎コンクリート工事の鉄筋配置を行っているとの事でした。

新市庁舎部署配置見直し案について

第4次定員適正化計画において、供用開始時の配置人員が減となり、執務室のユニバーサルレイアウト※採用等によりスペースの確保ができ教育部の機能を新市庁舎4階に配置が可能であるとの事でした。新市庁舎供用開始に間に合うよう設計変更の手続きに入りたいとの説明があり、協議の結果、委員会として承認することといたしました。

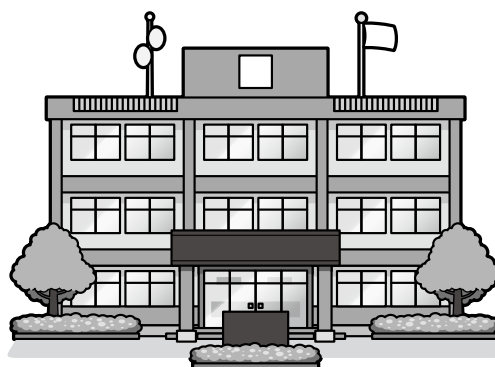
別館のエレベーターの必要性について

多目的室での健康診断の利用も含め、災害時には、避難所として、機能拡充も見込まれるとの事でした。

本体から分離した工事の方針について

各工事の方針案については、内部の家具工事・音響設備工事は既存備品で対応することとし、付帯建築物及び議会設備工事については、今後、方針決定をしていきたいとの事でした。

※ ユニバーサルレイアウトとは、デスク構成・配置を均一に設定、デスクなど物を動かさず人が動いて対応するデスク利用方式



消防本部の合併・ 市道斜面危険箇所について



田中 哲



動画視聴

問 過去の経緯と検証を踏まえ、人吉下球磨消防組合と上球磨消防組合の合併を考える時期では。

答 人吉球磨は地理的にも歴史的にも一体と考える。過去に救急業務の応援協定について検討されたが、合併を含め総合的に検討していく時期と認識している。

問 行政組合に移行すれば財政的にもメリットがあるのでは。

答 関係町村の合意形成が必要。慎重に検討させていきたい。

問 イニシアチブを取るのが市長。合併と行政組合移行の準備へ協議会の設置の呼びかけを。

答 その流れが必然と思うので、期を捉え関係町村に相談する。

※逗子市の崩落事故を受け、市道戸越鹿目線、市道戸越草津線の斜面の危険箇所について質しました。

新しい生活様式での 熱中症対策や抗体検査



豊永 貞夫



動画視聴

問 新しい生活様式でのマスク着用は、新型コロナウイルス感染症予防のためとはいえ、日中の外出時や、高齢者に対して対策が必要だと考えるが本市の考えは。また、症状が無い限りPCR検査は受けられないが、抗体検査は保険適用外だが受けられるようになっていく。今後市民健診のオプションとして抗体検査を実施できないか。

答 これまで以上にマスク着用による熱中症予防への注意喚起が必要だと感じている。ホームページや、広報ひとよしに掲載し、各団体や各年齢層へのチラシ配布を通して周知していきたい。抗体検査については、国や先進地における動向を見極めた上で検討してまいりたい。

石野公園の今後の整備計画について



福屋 法晴



動画視聴

問 石野公園ちびっこ広場周辺の今後の整備計画は。

答 旧アスレチック広場の高台へ行く園路とちびっこ広場東側の造成地を一体的に利用できるスペースと考え、広場全体を周遊できるように整備していきたい。

問 石野公園にはキャンプ場があり、訪れる方は車で来られるので、駐車スペースを完備したオートキャンプ場として整備できないか。

答 近年車での利用者が増加している状況。キャンプ場のニーズ調査を行い、併せてオートキャンプ場及びフリーサイトの区画分けなどエリアを見直し、利用者に満足いただけるよう検討していきたい。





聴覚言語障がい者への

支援について

他



徳川 禎郁



動画視聴

問 令和2年3月に熊本市において手話言語条例が制定されたが今後、本市の条例制定の考へは。

答 先進事例の情報の調査研究を進めていきたい。

問 コロナ禍の中、障がい者の不安軽減の為に、窓口到手話通訳者、要約筆記者の配置は必須ではないか。

答 現在は筆談による対応を行っている。今後県内の状況を見て必要性について再度検討したい。

問 読書バリアフリー法による読書環境の整備、取り組みは。

答 新移動図書館車にはリフト機能があり、様々な障がい者の方へ対応した蔵書も所蔵している。今後、視覚障がい者等の多様な読書環境の状況を踏まえ、計画策定に向け取り組んでいきたい。

コロナ禍における学校教育



本村 令斗



動画視聴

問 少人数指導が可能となるよう教室や教員の確保、あるいは別の教室でも授業が見られる機材を確保すべきではないか。

答 教室の確保と教職員の大幅増員が必要となり、実現は難しい。

問 今後の感染症を考えると、少人数学級の実現を国・県に求めていくべきではないか。

答 少人数学級は、きめ細やかな教育や心の安定を図るためにも望まれている。国の動向を注視しながら、県にも要望したい。

問 教育課程編成は、子どもの負担が過重とならない事を最優先とすべきではないか。

答 教科横断や次年度以降に学ぶ工夫により、子どもの実態から出発する編成となるよう、校長会を通して配慮を求めたい。

新型コロナウイルス
感染症対応の経済対策は

大塚 則男



動画視聴

問 小規模事業者持続化臨時給付金は、多くの方に喜んでいただいたが、一方で申請手続きには、不満の声もある。制度をもっと工夫し、今後の施策・経済対策に反映すべきと考えるがどうか。

答 小規模事業者持続化臨時給付金は、国の持続化給付金までのつなぎ及び下支えとして実施。この事業には一定の評価をいただいたものと認識している。一方、申請窓口がわかりにくい、必要書類に手間がかかるなどの不満もいただいた。支給に最大7日間かかるため、支給日をふやす等工夫も必要と考えている。限られた財源と二次補正など、国が実施する支援策との補完性も考慮し、効果的・効率的な緊急経済対策を実施していきたい。

街路樹の剪定と樹種転換の計画は



宮崎 保



動画視聴

問 昨年11月に街路樹を剪定する際、町内へ連絡したのか。また、ゴミ袋を配布する際の連絡は。

答 沿線の町内にゴミ袋を配布する際、口頭のみで伝えていた。剪定に関する文書は渡していない。文書等で知らせておくべきであったと反省している。今後は事前に町内に回覧できるように文書等で知らせるようにしたい。

問 今後の、樹種転換計画は。

答 今年度は旧市庁舎南側の民家沿いの13本の伐採を6月中旬に実施する予定。剪定計画に基づき、ほうらい茶屋前の市道下林南願成寺線の樹種転換を令和3年度から5年度までの3カ年を計画している。その他の路線については地元町内会や沿線住民の意見を踏まえ進めていきたい。

新マルチハザードタイムラインについて



西 洋子



動画視聴

問 2月に完成を目指していた「新マルチハザードタイムライン」は完成したのか。

答 新型コロナウイルス感染症の影響で3月に予定していた最終検討会が開けず未完成。今月中に関係機関とテレビ会議を開き完成させたい。

問 計画当初と違い、新型コロナウイルスも含めた感染症対策も必要かと思うが、対策を盛り込んだ内容となるのか。

答 避難所を開設するまでのタイムラインなどで試行版では考慮していないが、運用していく中で対策を反映させる必要が生じた際は修正していきたい。また今年度仮運用を行い、次年度の出水期までに完成を目指したい。

コロナ禍から市民の暮らしを守る対策



塩見 寿子



動画視聴

問 ある一定期間でも上下水道料金の減免を考えるかは。

答 財源の捻出が厳しい。第一次分の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で料金の徴収分の補てんに充当できるとあったが、第二次分は今後示されるので使途については全市全庁的観点に立って熟慮したい。

問 生活保護制度を積極的に周知することを検討すべきでは。

答 生活困窮者自立支援制度を所管する人吉市社会福祉協議会の「ひとよし生活困りごと支援センター」や民生委員の方などと連携をとって生活保護が必要な方の情報提供をいただいている。関係機関と有効な連携が構築できているので、連携強化をすることで対応していきたい。





フードバンク設置要望と 上原田橋の問題提起



牛塚 孝浩



動画視聴

問 フードバンク（FB）とフードドライブ（FD）の違いは。

答 FBは市場へ流通できなくなった食品を企業から寄附を受け提供する仕組み。FDは家庭から集めた食品を直接またはFBに提供する仕組みのこと。

問 FDを試験的に実施し、FB設立を要望したいがどうか。

答 まずは市職員でFDを実施し、FBについては関係機関と協議し、調査研究に取り組みたい。

問 地域や農業振興に重要な上原田橋だが、築55年の高齢化橋梁で歩道もなく危険。拡幅や歩道確保、架け替えへの検討を要望するが本市の見解は。

答 適正な維持管理等を実施し、費用対効果や国の補助金活用が可能か引き続き調査研究したい。

新型コロナウイルス感染 に対する今後の対応



平田 清吉



動画視聴

問 今後の学校行事や学習方法、及び部活動は。

答 文部科学省から出された「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」、及び県教育委員会から出された「学校再開ガイドライン」等を参考に取り組む。教室での机の間隔や換気、手洗いの励行、マスクの着用、密接を避ける学習形態等々を工夫しつつ、改善を図る。学習面については、一学期の期間延長と、二学期開始の前倒しにより授業時数を確保し、詰め込み教育にならないように、児童生徒の学習状況を把握しながら、丁寧に進めていく。部活動については、感染拡大状況を見ながら、段階的に活動の幅を広げていく。

高校生等への就職支援等について



池田 芳隆



動画視聴

問 現在の人吉球磨の求人状況は。

答 令和2年4月の有効求人倍率は、1.05倍で、前月比0.21ポイント低下。令和2年1月以降4カ月連続の減少。

問 商工会議所及び他自治体との連携状況は。

答 人吉市、球磨郡町村会、商工会議所・商工会等経済団体、管内の事業所で人吉球磨雇用対策協議会を組織している。雇用対策に重きを置いて、人吉球磨地域の雇用の創出と人口定着につながる取り組みをしている。

問 求職者等への就職支援は。

答 人材獲得支援やミスマッチ解消施策を実施している。新しい働き方が注目され、この機を逃さず、求職者のニーズに合った、地域の仕事創出に取り組みたい。

ウィズコロナ・アフターコロナの 市政運営は



宮原 将志



動画視聴

問 今後、児童生徒一人一台のパソコンを配備する計画だが、どういう教育効果が期待できるか。

答 従来の知識詰め込み型教育ではない、情報活用能力の育成という新しい教育の成果が生まれ、将来に役立つ学びの実感と将来を切り拓く力など、学びの質に大きな変化が生まれるのではないかと、大いに期待している。

問 今後の行政手続きのオンライン化の推進についての考えは。

答 国の計画において推進すべき事例を優先的な手続きと捉え、検討と促進を図っていききたい。

問 新型コロナウイルス感染防止のため、本市もテレワークを導入しては。

答 運用が可能となる部署から始め、テレワークの環境整備に向け運用範囲を拡大していきたい。

コロナ禍中の現状とこれから 他



松村 太



動画視聴

問 学校休業中の子供の生活状況把握と学校行事の今後は。

答 児童生徒の実態把握は必要。慎重に状況把握を行っていく。各行事も児童生徒の人格形成に影響が大きい。授業数を確保し精選と感染防止策が必要。

問 高齢者世帯・障がい者の方の生活の把握は。

答 各関係部署・機関において既に把握しているものもあり、これから調査が必要なものもある。

問 要介護者増とフレイル対策は。

答 介護療養型医療施設の転換と在宅サービスの充実を図る。誰でも起こりうる加齢により低下した活動は地域連携協働で対応。

問 コロナ禍の本市の総括は。

答 地域の自助・互助・共助の実例を有意義に検討していきたい。

人吉しごとサポートセンターの廃止を



高瀬 堅一



動画視聴

問 Hi-ter Bizに関わっている会社が、富士市で悪質な不正をした。その専門指導員は市の発表では2名だがこれは事実か。

答 調査の結果5名で、市の情報収集不足をお詫びしたい。

問 この会社には、多額の公金を支払ってきた。今後はどうか。

答 今後は、この会社との契約は難しいと考えている。

問 センター長の給料が月額100万円。従業員2名分をあわせて年間約2千万円の人件費。効果のない本事業は税金の無駄遣い。即、本事業は廃止すべき。

答 市の財政状況に十分留意し、今後総合的に検討したい。

※その他、「新型コロナウイルス対策」で、市の対応について問題点を指摘した。



令和2年6月定例会の議案等の議決結果

番 号	件 名	議決結果	番 号	件 名	議決結果
議第58号	専決処分の承認を求めることについて (令和元年度人吉市一般会計補正予算(第8号))	原案承認	議第72号	人吉市における情報通信の技術の利用に関する条例の全部を改正する条例の制定について	原案可決
議第59号	専決処分の承認を求めることについて (人吉市介護保険条例の一部を改正する条例)	原案承認	議第73号	人吉市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第60号	専決処分の承認を求めることについて (人吉市税条例等の一部を改正する条例)	原案承認	議第74号	人吉市行政不服審査に係る手数料に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第61号	専決処分の承認を求めることについて (人吉市都市計画税条例の一部を改正する条例)	原案承認	議第75号	人吉市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第62号	専決処分の承認を求めることについて (人吉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	原案承認	議第76号	人吉市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第63号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度人吉市一般会計補正予算(第1号))	原案承認	議第77号	人吉市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第64号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度人吉市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号))	原案承認	議第78号	人吉市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第65号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度人吉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号))	原案承認	議第79号	人吉市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第66号	専決処分の承認を求めることについて (人吉市国民健康保険条例の一部を改正する条例)	原案承認	議第80号	人吉市第三セクター経営基盤強化資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第67号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度人吉市一般会計補正予算(第2号))	原案承認	議第81号～議第90号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	任命同意
議第68号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度人吉市一般会計補正予算(第3号))	原案承認	諮第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	推薦同意
議第69号	専決処分の承認を求めることについて(人吉市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例)	原案承認	議第91号	令和2年度 人吉市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議第70号	令和2年度 人吉市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	議第92号	令和2年度 人吉市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議第71号	令和2年度 人吉市一般会計補正予算(第5号)	原案可決			

…令和2年6月定例会の請願・陳情等の議決結果…

付託委員会	件 名	議決結果
経済建設委員会	地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情書	継続審査
厚生委員会	熊本地震被災者の住まい再建に関する陳情	趣旨採択

議員別表決 …「表決が割れた」議案とその議員別表決…

賛否が分かれたもののみを掲載しております。

議案番号	議員氏名	松村 太	徳川 禎郁	池田 芳隆	牛塚 孝浩	西 洋子	宮原 将志	塩見 寿子	高瀬 堅一	宮崎 保	平田 清吉	犬童 利夫	井上 光浩	豊永 貞夫	福屋 法晴	本村 令斗	田中 哲	大塚 則男	西 信八郎
議第72号	人吉市における情報通信の技術の利用に関する条例の全部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議第73号	人吉市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議第74号	人吉市行政不服審査に係る手数料に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／

○：議案に対して賛成

●：議案に対して反対

／：議長は表決に加わりません

令和元年度政務活動費収支報告書

政務活動費とは・・・議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として地方自治法で交付が認められているものです。

氏 名	収 入	支 出										
		調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	合 計
松村 太	220,000	121,158	49,480	1,100	0	0	0	0	0	0	0	171,738
徳川 禎郁	220,000	121,158	141,471	11,139	0	0	0	2,018	20,820	0	0	296,606
池田 芳隆	220,000	43,540	54,800	1,100	0	0	0	0	121,400	0	0	220,840
牛塚 孝浩	220,000	121,158	112,062	167,289	0	0	0	0	40,303	0	0	440,812
西 洋子	220,000	43,540	52,614	1,100	0	0	0	0	53,418	0	0	150,672
宮原 将志	240,000	121,158	82,300	49,199	0	0	0	0	2,558	0	0	255,215
塩見 寿子	240,000	43,540	0	24,539	0	0	0	0	13,070	0	150,000	231,149
高瀬 堅一	220,000	0	0	1,100	0	0	0	1,846	18,000	0	0	20,946
宮崎 保	240,000	37,140	4,133	129,324	0	0	0	0	8,400	0	0	178,997
平田 清吉	240,000	121,159	105,747	1,100	0	0	0	0	14,100	0	0	242,106
犬童 利夫	220,000	62,364	68,400	1,100	0	0	0	0	0	0	0	131,864
井上 光浩	240,000	62,364	0	1,100	0	0	0	0	0	0	0	63,464
豊永 貞夫	220,000	43,540	0	1,100	0	0	0	8,890	36,068	0	0	89,598
福屋 法晴	240,000	121,158	73,393	1,100	0	0	0	0	13,080	0	0	208,731
本村 令斗	240,000	43,540	21,532	24,539	0	0	0	0	29,563	0	150,000	269,174
田中 哲	240,000	121,159	73,393	1,100	0	0	0	7,315	0	0	0	202,967
大塚 則男	220,000	62,364	32,960	1,100	0	0	0	0	0	0	0	96,424
西 信八郎	240,000	106,683	48,487	1,100	0	0	0	0	101,619	0	0	257,889
合 計	4,140,000	1,396,723	920,772	419,229	0	0	0	20,069	472,399	0	300,000	3,529,192

注) ・政務活動費の交付を受けた議員を掲載しています。

- ・政務活動費の交付額は月額2万円。平成31年4月に改選があり、新たに当選した議員は5月分からが交付対象となり、交付額は同一ではありません。
- ・収支報告書には金額の多寡を問わず領収書の写しを添えて提出することとなっています。
- ・支出額が収入額を上回っても交付額の増額はありませぬ。支出額が収入額を下回った場合は残余を全額返還しなければなりません。

編集後記

このたびの豪雨災害で亡くなられた方の御冥福をお祈りいたします。また、被害に遭われた皆様に、心からのお見舞いを申し上げます。

6月議会は、コロナ禍にかかわる予算や条例をいくつも審議した議会でした。意外にも一般質問は、コロナ禍のみにならず、多岐にわたる内容で質問が行われました。

ようやくコロナ禍を乗り越えようとする時に、やってきたのが今回の水害でした。全く想像しなかった甚大な被害に、誰もが茫然とさせられました。

災害で一つだけ良いことがあるとすれば、それは人と人のつながりの大切さがわかることだと言われていると思います。人吉市民がみんな力を合わせて、一刻も早く復興できるように願っています。

写真・文責…本村令斗

次の定例会は
9月の予定です

【議会報編集委員会】 委員長／西 信八郎 副委員長／大塚 則男

委 員／松村 太・池田 芳隆・宮原 将志・宮崎 保・本村 令斗・田中 哲

令和2年7月
豪雨災害

市議会の動き

市議会では平成28年12月に「人吉市議会災害対応連絡会議設置要綱」を定め、市議会として共通認識を持ち、災害時に即応できる体制の整備を図っています。

令和2年7月4日に発生した豪雨災害を受け、5日に「人吉市災害対応連絡会議」を立ち上げました。5日及び13日の会議を経て、14日市議会として下記の内容を市長へ要望いたしました。

令和2年7月豪雨災害に伴う人吉市議会要望書（趣旨抜粋）

1 災害廃棄物

- 運搬が困難な避難者については、市が責任をもって処分し、集積所の増設を検討すること
- 緊急道路だけでなく町内主要道路の回収も実施すること
- 衛生的な観点から、速やかな処理に努めること

2 災害土砂の撤去

- 生活環境上、支障がある場合には、空き家・空き地の土砂は市が撤去すること
- 一般道路だけでなく堤防道路、公園等に積まれた災害土砂も回収すること
- 道路、歩道については早急に撤去すること
- 状況を把握しながら必要数回の回収を行うこと

3 インフラ・ライフライン等

- 通行止めの速やかな解除に向け努力すること
- 交通情報の広報を積極的に行うこと
- 水道設備、通信の早期復旧に努めること

4 支援物資

- 受け入れについては、様々な団体と連携して行うこと
- 必要な方に届けるため、ニーズの把握や運搬の人的体制を整えること
- 在宅避難者、車中避難者も避難所で着替えや食料が受け取れることを周知すること
- 物資の受け渡しは柔軟に行うこと（受け渡し時間も延長してほしい）

5 支部・避難所

- 避難所運営に関しては、民間も含めた組織体制を検討すること
- 健康管理、新型コロナウイルス感染症対策を徹底すること
- 職員の連絡体制を整えること
- プライバシー（特に女性）を守るため、安心安全な避難所運営を行うこと
- アンケートで避難者の声を拾い上げるよう努めること（トイレにアンケートを設置してはどうか）
- 協力温泉への交通手段を確保すること
- 洗濯機・乾燥機の十分な設置を行うこと
- 健康保持のため、温かい食事、野菜、果物を可能な限り確保すること

6 被災者支援

- 相談のワンストップサービスに努めること
- どのような支援を受けることができるのか情報発信を行うこと
- 水道、電気等インフラの早期回復及び各組合と連携し情報発信を行うこと
- 被災者の水道料金の減免を行うこと
- 被災地への仮設トイレの増設を行うこと
- スクールカウンセラーの配置など相談体制を整えること
- 仮設住宅に入居した子どもが校区外であっても元の校区に通えるようにすること
- 高齢者世帯など支援が必要な世帯を把握し、必要な支援を行うこと

7 災害ボランティア

- 県外ボランティアには、PCR検査、抗体検査が陰性なら受け入れるよう検討すること
- マッチングを徹底できるよう体制づくりを行うこと
- 相対的に募集ボランティア数が少ないので増やすようにすること
- ボランティアへ感謝として入浴券を配布すること

8 二次災害

- 登下校の安全確保を行うこと
- 危険箇所については応急措置を施し、あらゆる方法で市民への周知を行うこと
- 健康被害に備えるため、早期に防疫体制を整えること

9 市政運営

- 災害対策本部と支部の情報共有を徹底すること
- 市民へ正確な情報を迅速に届け、隅々へ届けるための手段を講ずること（防災無線だけでは不十分。放送も2回ではなく3回は繰り返してほしい）
- 災害対応に当たる職員の就業管理、健康管理に留意すること
- 国・県へ積極的に要望等を行うこと



このほか、被災していない議員により、在宅避難者等への物資配達支援を行いました